

【様式】

令和6年度 学校マネジメントシート

学校名(津西高等学校)

1 目指す姿

(1)目指す学校の姿		<ul style="list-style-type: none"> ○ 高い知性と豊かな感性を備え、高い志と広い視野を持って、夢の実現に向け行動する、たくましい生徒の育成を目指す学校 ○ 豊かな人間性と社会性を持ち、社会の進展に主体的に対応して、国際社会、地域社会に貢献する生徒の育成を目指す学校
(2)	育みたい資質・能力(育みたい生徒の姿) 【グラデュエーション・ポリシー】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 確かな学力と実践力を兼ね備えた生徒 ○ 物事の本質を明らかにしようとする強い探究心を持つ生徒 ○ 高い自己肯定感を有し、健全な心身を保持増進できる生徒
	ありたい教職員の姿	目指す学校像の実現に向け組織的に取り組み、生徒とともに学び続ける教職員

2 現状認識

(1)学校の価値を提供する相手とそこからの要求・期待	<p>(生徒)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校生活の充実、学力向上と進路実現 <p>(保護者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全・安心な学習環境、学校生活の充実、進路実現 <p>(地域)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域づくり人材の育成・教育 	
(2)連携する相手と連携するうえでの要望・期待	連携する相手からの要望・期待	連携する相手への要望・期待
	<p>(中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校情報・生徒情報の提供 <p>(進学先)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 専門的研究に資する学力と探究心の育成 <p>(地域)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域学習の推進 	<p>(中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎学力の定着、キャリア教育の充実、社会性の涵養 <p>(進学先)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ カリキュラムを中心とする大学情報の提供 <p>(地域)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 探究活動に対する理解と支援
(3)前年度の学校関係者評価など	<ul style="list-style-type: none"> ○ 西高の丁寧な学習指導、熱心な部活指導は、本当にありがたい。西高の伝統でもある。一方で、先生方の多忙の問題がある。特に部活動に携わって頂いている先生は、時間外労働時間がより長くなるのではないか。校内の業務分担でなるべくバランスを取ってほしい。 ○ 西考、探究活動については、単年度でなく、2年、3年に引き継いで深め、さらに充実した取組になるように期待する。65歳以上のOBの力を借りていくことも検討頂ければと思う。 ○ 「探究」の中に「人権総合学習」を位置づけ、10の人権テーマを設定された取組は素晴らしかった。今後も続けていき、その活動を広めて頂くことを期待する。 	

		○ 今の社会では、コーディネーターよりファシリテーターが求められている。良いファシリテーターを育てる教育をお願いしたい。
(4)現状と課題	教育活動	○ 生徒の多くが勉強と部活動の両立に努め、充実した学校生活を送っている。素直で真面目な生徒が多く、熱心で懇切丁寧な学習指導、進路指導の結果、多数の生徒が国公立大学に進学するなど進路実現を果たしている。 ○ 確かな学力を身につけ、高い志と広い視野を持ち、主体的に考え、行動する生徒を育成し、難関大学に合格できるよう生徒の可能性を引き出すことが求められる。
	学校運営等	○ 教職員は生徒一人ひとりの学力向上や豊かな人間性の育成のために、教科指導や進路指導、部活指導をはじめ様々な教育活動に前向きに取り組んでおり、それが生徒の進路実現や地域、中学校の評価につながっている。一方で教職員の働き方改革を進めることが課題である。 ○ 新しい学力観を視野に入れた高い志と広い視野を持った生徒の育成、社会でたくましく生き抜く力の育成、難関大学合格者増のための組織的取組について生徒のニーズに応え、進化させていくことが課題である。

3 中長期的な重点目標

教育活動 【カリキュラム・ポリシー】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学進学や大学での専門性に資する学力の定着を目指し、3年間を見通した計画的な学習活動を通じて学力向上を図る。 ・ 豊かな人間性の醸成とコミュニケーション力の向上に向けた教育活動を、教科教育をはじめとするすべてのカリキュラムにおいて展開する。 ・ 主体性の育成及び心身の健全な発達を目的として、課題研究を通じた社会での学び（探究活動）やクラブ活動をはじめとする特別活動を充実させる。
学校運営等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業公開（保護者への授業アンケート）、授業相互見学（教員への授業アンケート）並びに生徒への授業アンケートを通じて、授業改善を推進する。 ・ 教職員が健康で意欲的に働くことができるよう、職場環境の整備、業務縮減（学校行事の見直し等）を進めるとともに、休暇が取得しやすい環境整備に取り組む。 ・ 教職員としての使命と職責の重さを認識するとともに、コンプライアンス意識の向上に向け取り組む。

4 求める生徒像

入学時に期待される生徒の姿 【アドミッション・ポリシー】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標に向かってコツコツと積み上げる努力ができる生徒 ・ 好きなことに徹底して打ち込むことができる生徒 ・ あいさつをはじめとする基本的なコミュニケーションができる生徒
---------------------------------	---

5 本年度の行動計画と評価

(1)教育活動

教育活動に関する項目は、児童生徒を対象としたものとするのが望ましい。

(例)「教育課程・学習指導」「キャリア教育(進路指導)」「生徒指導」「保健管理」など

また、評価項目・指標等を検討する際の視点は、学校の実態に応じて設定する。

【活動指標について】取組・活動の具体的な活動量や活動実績を指標にします。

【成果指標について】取組・活動による具体的な効果や成果等を指標にします。

【備考欄について】「※」：定期的に進捗を管理する取組 「◎」：最重点取組

項目	取組内容・指標	結果	備考
学習活動	<p>1 実践的学習活動</p> <p>① 探究活動</p> <p>② 津西SPP (サイエンスパートナーシッププログラム)</p> <p>③ 津西GCP (グローバルチャレンジプロジェクト)</p> <p>【活動指標】</p> <p>① 探究活動</p> <p>1年生…(前半)身近な問題・社会問題探究 10h)</p> <p>(後半)人権学習(様々な人権課題 10h)</p> <p>2年生…課題研究(地域創生、キャリア、学際 20h)</p> <p>② SPP</p> <p>三重大学等の調査研究への参加(長期休業中3回)</p> <p>③ GCP</p> <p>英語圏への短期留学(夏季休業中ホームステイ10~14日間)</p> <p>エンパワーメントプログラムへの参加(夏季休業中1回)</p> <p>【成果指標】</p> <p>参加生徒の満足度80%以上</p> <p>2 ICTを活用及び協働学習による授業実践</p> <p>【活動指標】</p> <p>全教員が実践</p> <p>【成果指標】</p> <p>生徒の授業満足度、80%(授業アンケート)</p>	(年度末および適宜記載)	◎
キャリア教育	<p>1 高い志と高い進路志望の実現に向けた取組</p> <p>① 個人面談</p> <p>② 外部講師による講演会</p> <p>③ 大学・学問研究</p> <p>④ 課外授業</p> <p>⑤ 夏季課外授業</p> <p>⑥ 特別セミナー</p> <p>【活動指標】</p> <p>① 3回/年(全学年)</p>		◎

	<p>② 3回／年（全学年） ③ 3回／年（1，2年生） ④ 4-5日／週（3年生） 5日／年（2年生） 5日／年（1年生） ⑤ 15日／年（全学年） ⑥ 2回／年（国際科学科1，2年生）</p> <p>【成果指標】 ・ 国公立大学150名以上、難関大学20名以上、 東大・京大の合格</p> <p>2 探究活動の充実（上記「学習活動の1」による）</p>		
<p>生徒指導</p>	<p>1 身だしなみ指導とあいさつ励行</p> <p>【活動指標】 ① 生徒指導主事講話 3回／年 ② 登校指導 2回／週 ③ 頭髪服装指導 5回／年</p> <p>【成果指標】 不適切な身だしなみ件数 5件以下／年</p> <p>2 いじめの早期発見と対応</p> <p>【活動指標】 ① 生徒会によるいじめ防止運動 2回／年 ② 生徒指導主事講話 3回／年 ③ 個人面談 3回／年 ④ いじめアンケート実施 3回／年</p> <p>【成果指標】 いじめ重大事態 0件</p> <p>3 人権感覚の醸成（命の大切さを学ぶ）</p> <p>【活動指標】 ① 様々な人権問題に関する探究活動 10h ② 関係機関等による出前授業 3h／年 ③ 関係機関での体験学習 2h／年 ④ 人権だよりの発行 3回／年</p> <p>【成果指標】 探究活動事後アンケート（人権問題に対する理解が深まった、80%）</p>		<p>◎</p> <p>◎</p>

健康の保持 増進に対する 意識向上	1 心身の健康保持増進 【活動指標】 ① 外部専門家による講演会 1回/年 ② 個人面談 3回/年 ③ 保健だより発行 3回/年 【成果指標】 ・朝食をとる生徒の割合 90% ・睡眠時間 6h以上		
改善課題			
(年度末に記載)			

(2)学校運営等

学校運営等に関する項目は、教職員や施設等を対象としたものとするのが望ましい。

(例)「組織運営」「研修(資質向上の取組)」「情報提供」「保護者・地域住民等との連携」など

また、評価項目・指標等を検討する際の視点は、学校の実態に応じて設定する。

【活動指標について】取組・活動の具体的な活動量や活動実績を指標にします。

【成果指標について】取組・活動による具体的な効果や成果等を指標にします。

【備考欄について】「※」：定期的に進捗を管理する取組 「◎」：最重点取組

項目	取組内容・指標	結果	備考
組織運営	1 授業力向上 (ICT活用、協働学習の推進) 【活動指標】 ① 互見授業の実施 1回/年 ② 生徒に対する授業アンケート 2回/年 ③ 保護者に対する授業アンケート 2回/年 ④ 大学入試問題研究 1回/年 【成果指標】 学力の向上を実感した生徒、80% (授業アンケート) 2 生徒の進路実現に向けた戦略的会議 【活動指標】 ① 進路研修会 5回/年 ② 国際科学科にかかる運営委員会、学力検討委員会 3回/年 ③ 主任会議 10回/年	(年度末および適宜記載)	

保護者・地域との連携	<p>1 地域の中学校への出前授業 【活動指標】 3回／年</p> <p>2 課題研究における地域人材活用 【活動指標】 ① 地域人材による出前授業 30講座／年 ② 地域での体験活動 10回／年</p> <p>3 異校種連携 【活動指標】 ① 地域の小学校での授業実践 3回／年</p> <p>4 中学校訪問 【活動指標】 全中学校を訪問 2回／年</p> <p>5 PTAとの連携事業 【活動指標】 進路研修会 5回／年</p> <p>【成果指標】 本校の教育活動について満足している保護者、80% (保護者満足度アンケート)</p>		◎
働き方改革	<p>1 教職員の総勤務時間の縮減 【活動指標】 ① 定時退校日の設定 1回／月 ② 部活動休養日の設定 1回／週 ③ 会議の時間短縮 60分以内85%</p> <p>【成果指標】 ・ 時間外勤務時間が45h超の教職員0人 ・ 一人当たりの月平均時間外勤務時間30h以下 ・ 一人当たりの年次休暇・夏季休暇取得日数15日</p>		◎
コンプライアンスの遵守	<p>1 教職員一人ひとりのコンプライアンス意識向上 【活動指標】 ① 「学校信頼向上委員会」の実施 3回 ② 研修会の実施 3回</p>		◎
改善課題			

(年度末に記載)